

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

……翠光堂 吹田本店……

「資格が導く夢と希望」

高橋勝幸氏

翠光堂は大阪府内に三店舗（吹田本店・茨木店・淡路店）を展開、大阪府北部の広いエリアをカバーしている。同店は今年創業三十周年を迎え、伝統工芸を一般の人達に知ってもらう為、体験教室を六月から七月にかけて延べ五日間実施（六月十九日～七月十七日の間で十回）、蒔絵、線香、腕輪念珠の制作を多くの人に体験してもらい、たいへん好評であった。

今回、取材に御協力頂いた高橋勝幸氏は大阪府出身、現在、吹田本店のスタッフとして勤務。高橋氏は以前から資格への思いが強く、平成二十三年（第八回）に受験に臨んだ。資格取得後はビジネスのあらゆる場面で資格を活用しているが、日々の学習は欠かさない

という。また、他のスタッフとの連携、協力も重要であり、資格は大きな力になっている。

現在、同社の仏事コーディネーター資格取得者は十一名（平成二十四年十月）を数え、今年も多くの受験者を募っている。資格の活用については、各スタッフが名刺内に仏事コーディネーターの文字を記載、できるだけIDカードを身につけて、消費者へのPRを心がけている。高橋氏は接客・販売・配達など幅広い業務をはじめ、広報も担当。今年創業三十周年を迎え、記念カタログの制作も行ったが、高橋氏が編集・デザインを中心に担った。ちなみにカタログにも仏事コーディネーターの紹介を行っている。

仏事相談については店頭、電話、メールなどで対応しているが、ガイドの知識や内容はフルに活用している。「お客様に仏事や商品の説明をするときも、ガイダンスを見せるととても納得していただける場合があります」と高橋氏は話す。

今年、仏事コーディネーター資格の受験に臨む人、受験を考えている人にエールをお願いした。「ガイダンスの内容は膨大な量があり、私もまだまだ覚えなければならぬことがたくさんあります。日々の学習を積み重ねることによって、スキルアップにつながっていきます。ぜひ、挑戦して扉を開いてください」と高橋氏は呼びかける。



高橋勝幸氏（翠光堂 吹田本店）